

「長沼平和ツアー」‘旅システム’内山博社長を思い出す追悼の旅 2024・9・8(日)



夕張で育った自分にとって「長沼」は馴染みの土地で札幌行きの夕鉄バスが通っていた頃、中継点の長沼農協前でバスの乗客は直ぐ近くに有る公衆トイレを利用したり、いっぷくしたりする小休止の場所でした。私が17才頃「長沼ナイキ基地訴訟」の言葉は聞いておりましたが深い関心を特に持っていた訳ではなく何気なく時は過ぎてしまいました。長い月日が流れ何かのご縁で旅システム内山社長のガイドで旅に出る様になってから、長沼や千歳近郊を通るごとに恵庭事件や長沼訴訟の話聞く機会を得る事になりました。自衛隊の演習で酪農業を営む野崎兄弟の乳牛が自衛隊演習騒音被害を被り、抗議しても無視され続けた事により、ついには電話通信線の切断に及んだ「恵庭事件」等の話を内山社長は事あるごとに話されました。今回は今年1月17日に残念ながらご逝去された旅システム内山社長を偲び、ご一緒した旅の思い出を振りかえる長沼の旅となりました。出発間もなくバス内で前田輪音様から長沼基地問題の概要と関連のお話が有り、今回の旅の手引書となりました。更に長沼からは長沼町会議員の薮田亨様が長

沼旅の解説者として同乗して頂け、様々な長沼の歴史の場所を案内解説頂きました。更には薮田ファームの広い敷地でジンギツカンの昼食で旅のお仲間さんと懇談する機会も得ました。太陽が燦々と照る中で薮田家のスタッフの皆さんがご親切にもご馳走のご準備と会場の手配を整えて下さり、和気あいあいの交流となりました。若干の自己紹介等あり、記念撮影も有りました。嬉しい事に礼

文・利尻の旅でご一緒した喫茶アイランドのママさんや13年目の福島で一緒の旅を楽しんだご夫婦にも声を掛けられ再会できた喜びを噛みしめる事も出来ました。内山社長を偲ぶ最高の旅となりました。社長良い旅でしたよ

